



最新マンスリーecoニュース&トピックス

・最近のニュース

環境省、環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書公表 2016.07.29/環境省

環境省は、環境産業の市場規模・雇用規模等の推計結果をまとめた2014年版の「環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書」公表。環境産業の市場規模は、2014年に約105兆円4,133億円(前年比約1.3%増)となり、過去最大。2000年との比較では市場規模は1.8倍となった。全産業に占める環境産業の市場規模の割合は、2000年の6.2%から2014年の11.1%まで増加し、環境産業が日本経済に与える影響は大きくなっている。

環境法改正情報

■道路運送車両法の一部改正 2016.06.17

自動車の安全基準について、今回の改正では、後写鏡等に関する規定が改められ、国際基準に適合するカメラモニタリングシステムを備えることにより、バックミラー等がない自動車を設計・製造することが可能となる。バックミラー等がない自動車が、自動車の選択肢に加わることとなり、また、自動車の燃料装置についての規定が改められ、走行距離計についての規定が改められた。

Ecobiz/ecolife エコBiz/エコライフ

エコエイトのサービスメニュー⑦

解体工事をご希望の方



エコ・エイトの豊富な実績事例1:スケルトン工事

丁寧・安心・低価格の解体工事

私たちは、東京都世田谷区を中心に、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県エリアにて低価格で丁寧・安心の工事を提供しております。

見積依頼はこちら⇒0120-42-8081

走れ!エコ  
エイトマン

Try for tomorrow  
「明日の地球の為に、  
今できること」

改めてご紹介!

環境への取り組み宣言!  
可能な限りリサイクル  
します!



産業廃棄物のほとんどが再利用できるものです。本来、「ゴミ」であったものを地球資源として循環し、限りある資源を守る事が我々エコ・エイトが出来る事だと考えます。大きな事をするのはとても難しいですけれども、自分たちができる小さなエコを一生懸命積み重ね継続して行く事で、少しでも子供たちの未来につなげる事ができるのではないかと努力を続けています。「ゴミ」から始める「エコロジー社会」をエコ・エイトは推奨いたします。

罰則と判例

産廃として処理、責任認める=ダイオキシン問題-大阪の環境組合 2016.08.04/

時事通信  
大阪府能勢町のごみ焼却施設から排出された高濃度のダイオキシンを含む廃棄物が神戸市に無断で市内処分場に埋め立てられた問題で、組合は処理過程で、廃棄物の解釈について、域外処理に届け出が不要な産業廃棄物へと変更しており、その責任を認めたという。

営業に役立つ  
環境用語と豆知識

【スケルトン工事】

住宅などの建築物の主要構造部分(基礎や柱・梁・外壁・屋根など)をそのまま残して、他の内装や設備機器等をすべて取り替える大規模な改装・改修工事のこと。